

小田原市民ホール開館記念事業
新ホールに響け！ 市民による「第九」
合唱団員募集要項

小田原三の丸ホールが竣工しました。開館を記念し、指揮者瀬山智博氏と若手実力派ソリストを迎え、小田原フィルハーモニー交響楽団と共に歌います。経験は不問です。今回は新型コロナウイルス感染防止対策のため、募集人員を制限させていただきますことをご理解ください。

<募集要領>

- 1 資格 練習日程に概ね70%以上と本番当日に参加できる方
- 2 募集人員 130名
(ソプラノ：45名、アルト：45名、テノール：20名、バス：20名)
- 3 募集期間 2021年8月15日(日)から9月22日(水)
(三の丸ホールの受付は9月7日(火)から)
※応募多数の場合は抽選となります。(先着順ではありません)
※抽選結果は10月1日(金)までにお知らせします。
- 4 練習日程 3ページを参照
- 5 合唱指導 富澤 裕 辻端 幹彦
- 6 ピアノ 中根 希子
- 7 使用楽譜
交響曲第九番 第四楽章 “合唱” カワイ出版 (B5版 550円税込)
※大型版もあります。カワイ出版 (A4版 770円税込)
(Amazon、町の楽器屋さんで各自お求めください)
歌の殿堂をたたえよう 第4回オペラガラコンサートの楽譜を使用
(コピーをお渡しします。必要な方は申込用紙の「必要」に✓してください。)
- 8 参加練習費 一般：13,000円、高校生以下：6,000円(共にチケット1枚分を含みます。)
尚、個人の都合で中途退会される場合は、参加練習費は返却いたしません。
- 9 公演計画
公演日時 2022年3月13日(日)午後2時開演
会場 小田原三の丸ホール 大ホール
入場料 全席指定 2,500円
曲目 ワーグナー作曲：歌劇『タンホイザー』より大行進曲「歌の殿堂をたたえよう」
ベートーヴェン作曲：交響曲第9番<合唱付> 作品.125
出演者 指揮：瀬山 智博
独唱：ソプラノ 金持 亜実
アルト 加藤のぞみ
テノール 城 宏憲
バリトン 田中俊太郎
合唱：市民による小田原音楽フェスティバル合唱団
管弦楽：小田原フィルハーモニー交響楽団
主催 小田原市民ホール開館記念事業実行委員会・小田原市
主管 市民による小田原音楽フェスティバル実行委員会

10 練習用 CD

第九 (1) : Edition Peters

- ・「パナムジカ」で検索、<https://www.panamusica.co.jp/ja/>に入る。パナムジカコード GB2509W (ソプラノ)、GB2509X (アルト)、GB2509Y (テノール)、GB2509Z (バス) を検索窓に入力、買い物カゴに入れる。CD 単価 2,620 円【税込】、別途送料 350 円)。
- ・問い合わせ：メール：office@panamusica.co.jp、TEL:075-952-8762、FAX:075-951-8762。
- ネット環境がない方のために FAX 問い合わせフォームを三の丸ホールに用意してあります。

第九 (2) : アキラ堂制作 S・A・T・B パート別 1050 円 (税込)

- ・(歌(歌詞))はありません。音のみです。
- ・「アキラ堂」で検索、<http://www.akiradou.com> に入る。「クラシック合唱作品」から「第九」を選択、注文用紙に枚数、氏名、住所等を入力、確認後送信。(合唱団名は小田原音楽フェスティバルと必ず記入ください)
- ネット環境がない方は、問い合わせ先(磯部 080-3436-8011)までご連絡ください。

歌の殿堂をたたえよう：アキラ堂制作 SATB 全パート CD 1000 円 (税込)

- ・(歌(歌詞))はありません。音のみです。
- ・必要な方は申込用紙の「必要」に✓してください。後日、現金引き換えにて練習会場にてお渡しします。

11 申込み方法

●募集要項配置場所

(8月8日(日)以降、配置してあります。(小田原三の丸ホールは9月5日(日)より配置))

- ・小田原市ホームページ(トップページの「トピックス」または「募集」タブをクリック)
- ・小田原三の丸ホール
- ・ハルネ小田原街かど案内所、UMECO
- ・アークロード市民窓口、生涯学習センターけやき、川東タウンセンターマロニエ、中央図書館(かもめ)、尊徳記念館、城北タウンセンターいずみ、橘タウンセンターこゆるぎ

●参加申込書申込み方法と申込み先

(申込み開始日は8月15日(日)です。(小田原三の丸ホールは9月7日(火)から受付))

- ・手渡し：小田原三の丸ホール
- ・電子申請：小田原市ホームページから
- ・メール添付にて：odawaraongakurenmei@gmail.com 宛
- ・郵送：〒256-0816 小田原市酒匂 6-8-20 実行委員 野地正江宛
- ・ファクス：実行委員 野地正江宛 0465-48-7572

●参加練習費の納入方法

今回は、抽選になる可能性があるのですが、当選者への発会式案内の中でお知らせします。

●問い合わせ

小田原三の丸ホール 0465-20-4152

実行委員 磯部 kanta_kun@icloud.com 080-3436-8011

<合唱団練習日程>

合唱指導：富澤 裕 先生、辻端 幹彦 先生 ピアノ：中根 希子 先生

回	月 日	曜日	時 間	会 場	合唱指導	ピアノ	備考
1	10月13日	水	18:45~21:00	けやき	富澤先生	中根先生	発会式
2	10月20日	水	18:45~21:00	けやき	富澤先生	中根先生	夜
3	10月27日	水	18:45~21:00	けやき	富澤先生	中根先生	夜
4	11月10日	水	18:45~21:00	けやき	富澤先生	中根先生	夜
5	11月17日	水	18:45~21:00	けやき	富澤先生	中根先生	夜
6	11月24日	水	18:45~21:00	小ホール	辻端先生	中根先生	夜
7	12月1日	水	18:45~21:00	大ホール	辻端先生	中根先生	夜
8	12月8日	水	18:45~21:00	けやき	富澤先生	中根先生	夜
9	12月15日	水	18:45~21:00	けやき	富澤先生	中根先生	夜
10	12月22日	水	18:45~21:00	けやき	富澤先生	中根先生	夜
11	1月9日	日	13:45~16:00	けやき	富澤先生	中根先生	午後・瀬山先生
12	1月12日	水	18:45~21:00	けやき	富澤先生	中根先生	夜
13	1月16日	日	13:45~16:00	大ホール	富澤先生	中根先生	午後・瀬山先生
14	1月19日	水	18:45~21:00	大ホール	富澤先生	中根先生	夜
15	1月23日	日	13:45~16:00	アリーナ	富澤先生	中根先生	午後
16	2月2日	水	18:45~21:00	けやき	富澤先生	中根先生	夜
17	2月9日	水	18:45~21:00	けやき	富澤先生	中根先生	夜
18	2月16日	水	18:45~21:00	けやき	辻端先生	中根先生	夜
19	2月23日	水	18:45~21:00	けやき	富澤先生	中根先生	夜
	2月27日	日	13:45~16:00	けやき	富澤先生	中根先生	午後・予備日
20	3月2日	水	18:45~21:00	けやき	富澤先生	中根先生	夜
21	3月6日	日	13:45~16:00	けやき	富澤先生	中根先生	午後・瀬山先生
22	3月9日	水	18:45~21:00	けやき	富澤先生	中根先生	夜
23	3月12日	土	18:00~21:00	大ホール	富澤先生	中根先生	リハーサル
24	3月13日	日	9:00~18:00	大ホール	富澤先生	中根先生	本番

- 練習スケジュールは、先生方のご都合、練習の進捗状況、天候などによって変更になることがあり得ますことを予めご了承ください。



瀬山 智博【指揮】SEYAMA Tomohiro

これまでにドイツのマグデブルグ歌劇場、デッサウ・アンハルト州立歌劇場、スイスのヴィンタートゥール歌劇場などの歌劇場で指揮者を務め、オペラとシンフォニーの両分野において国際的な活動を続けている。2008年にドイツのアーヘン市立歌劇場のコレペティートルとして活動開始、2009年にウィーンのシェーンブルン宮殿歌劇場でモーツァルトの「ドン・ジョヴァンニ」を指揮してヨーロッパデビュー。ブレゲンツ音楽祭副指揮者、グラフェネック音楽祭やトリノ王立歌劇場および兵庫県立芸術文化センターにおいて佐渡裕氏のアシスタント指揮者を務める。2016年からはドイツ・マグデブルグ市立歌劇場のカペルマイスター（専属指揮者）として活動。ビゼー「カルメン」、ニコライ「ウインザーの陽気な女房たち」など数々の公演を指揮し高評を博した。2003年からはウィーン楽友協会合唱団のメンバーとして研鑽を積み、同合唱団コレペティートルとして活動。その他、トーンキュンストラ管弦楽団アシスタント指揮者やウィーン少年合唱団の指導を務めるなど活動の場は多岐にわたる。大阪音楽大学ピアノ科、ウィーン国立音楽大学指揮科および同大学院修了。シエナ・キジアーナ音楽院オーケストラ指揮ディプロマ所得。ブザンソン国際指揮者コンクールファイナリスト。



金持 亜実【ソプラノ】KANAJI Ami

平塚市出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業後、同大学院音楽研究科修士課程独唱専攻および博士後期課程修了。歌曲や宗教曲、アンサンブルの演奏を活動の中心に置き、宗教曲のソリストとして数々のオーケストラと共演しているほか、harmonia ensemble やバツハ・コレギウム・ジャパン等に参加し研鑽を積んでいる。東京藝術大学大学院在学中、とりわけドイツ歌曲や女性作曲家に興味を持ち、「ファニー・メンデルスゾーンとクララ・シューマンのリート作品における歌唱表現の提案」のテーマにて博士号を取得。第24回友愛ドイツ歌曲コンクール入選。また、2017年に地元の声楽家たちとオペラ団体「丹沢歌劇団」を設立し、毎年オリジナリティ溢れる公演をおこないながら地域のオペラ普及を目指している。音楽教育にも携わり、現在、慶應義塾女子高等学校にて教鞭をとる他、2015年より横浜市芸術文化教育プラットフォームに参加し、横浜市の小学校にてオペラのワークショップを行なっている。現在、東京藝術大学声楽科教育研究助手、慶應義塾女子高等学校講師。

加藤 のぞみ【メゾソプラノ】KATO Nozomi

東京藝術大学大学院首席修了後、渡欧。パルマ国立アッリーゴ・ボイト音楽院を経て、バレンシア歌劇場にて研修を積み数々の舞台に出演。イタリアでは、『蝶々夫人』スズキ、ヴァッレ・ディトリア音楽祭では『コジ・ファン・トゥッテ』でF.ルイーゼと共演。また、バレンシア歌劇場『皇帝ティトの慈悲』アンニオではE.メイと共演し、その後も数々の劇場で活躍。コンサートでは、ロッシェニ「スターバト・マーテル」でロッシェニ管弦楽団と共演の他、'19年 Centre perfeccionament Placido Domingo 10周年記念コンサート（指揮：P.ドミンゴ）に出演。国内では、二期会『リゴレット』マッダレーナに出演し、公演を指揮したA.バッティストーニからも絶賛されるなど鮮烈な印象を与えた。また、'19年には、グランドオペラ共同制作『カルメン』タイトルロールにて絶賛を博す。第43回イタリア声楽コンクールソミラノ大賞部門第1位。第1回グランダターテ国際オペラコンクール第1位。今後は、2021年11月日生劇場『カプレーティとモンテッキ』ロメオで出演予定。バレンシア在住。二期会会員



城 宏憲【テノール】JO Hironori

東京藝術大学卒業。新国立劇場オペラ研修所修了。平成22年文化庁在外研修員として渡伊。サイトウ・キネン・フェスティバル松本20周年記念スペシャルコンサートを機に帰国。2016年二期会『イル・トロヴァトーレ』において、急遽、代役として題名役の吟遊詩人マンリーコを歌い二期会デビュー。その後、二期会『トスカ』カヴァラドッシ、同『ノルマ』ポリオーネに出演。グランドオペラ共同制作『アイダ』（A.バッティストーニ指揮）では、代役としてラダメスを歌い高い評価を得ている。近年では、19年二期会『エロディアード』ジャン、全国共同制作『カルメン』ドン・ホセ、20年二期会『椿姫』アルフレード、21年東京春祭「リッカルド・ムーティ イタリア・オペラ・アカデミー in 東京『マクベス』」マルコム、新国立劇場『ドン・カルロ』等立て続けに出演し、いずれも絶賛を博している。コンサートでも「第九」をはじめ、ヴェルディ「レクイエム」等で活躍。今後は、22年11月日生劇場『ランメルモールのルチア』



エドガルドに出演予定。市民特別奨励賞（岐阜県関市）受賞。二期会会員

田中 俊太郎【バリトン】TANAKA Shuntarou

島根県出身。バリトン。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業、同大学大学院音楽研究科修士課程独唱専攻、同大学院博士後期課程修了。声楽を森山秀俊、福島明也、ジャンニコラ・ピリウッチ、林康子の各氏に師事。英国オールドバラ音楽祭においてイギリス歌曲のマスタークラスを受講。大学院では奏楽堂モーニングコンサートにおいて橋本國彦《三つの和讃》、江文也《生蕃四歌曲集》を藝大フィルハーモニア管弦楽団と共演し、日本の歌曲作品を中心に演奏、研究を行う。宗教曲ではJ.S.バツハ《ヨハネ受難曲》《口短調ミサ》、G.F.ヘンデル《メサイア》、F.J.ハイドン《天地創造》、G.ヴェルディ《レクイエム》等でソロを担当。オペラではドニゼッティ《愛の妙薬》ベルコーレ、モーツァルト《ドン・ジョヴァンニ》タイトルロール、L.バーンスタイン《キャンディード》パングロスなどを演じる。男声デュオSiriusとしてCDアルバム「MY FAVORITE THINGS」、『星めぐりの歌』をリリースするほか、NHK連続テレビ小説『エール』に出演するなど活動の幅を広げている。日本コロムビア所属。三菱地所賞受賞。麻布学園、東京純心大学非常勤講師。

